

付録2

H25/4発行
2013 - 2016FIG採点規則対応

- ・難度の種類と注意
- ・フェットテと手具操作
- ・手具の不安定なバランス

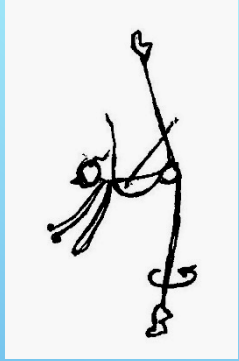
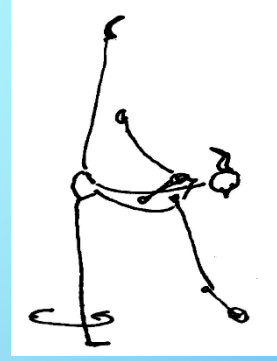
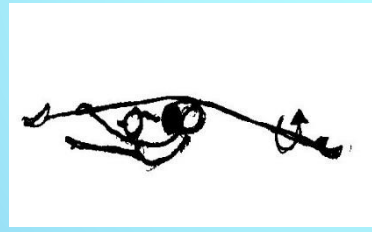
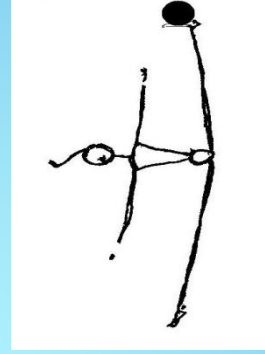
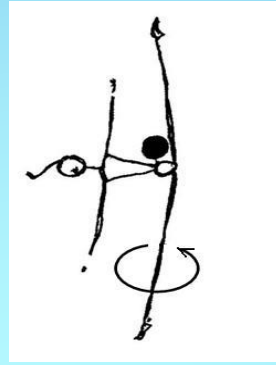
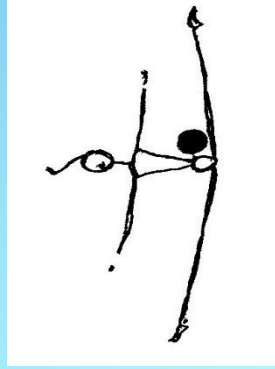
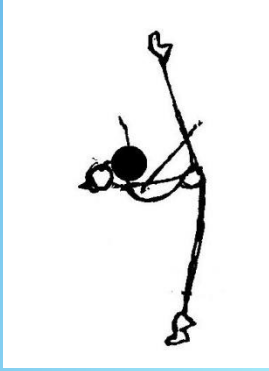
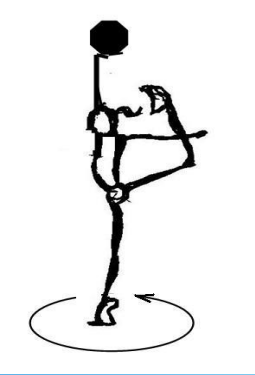
新体操女子審判本部

難度の種類	難度数	注意
単独	1難度	各手具の基礎技術、または、その他の技術要素を1つ以上
マルチプルローテーション (ルルベでつなぐ)	1難度	各ローテーション中に、各手具の基礎技術、または、その他の技術要素を1つ以上
ミックス (軸足は変えない)	2難度～	各難度中に、各手具の基礎技術、または、その他の技術要素を1つ以上
シリーズ2～3回(最大)	2または、3難度	同じ手具操作を繰り返してよい(特例)
フェッテバランス	1難度	各手具の基礎技術、または、その他の技術要素を1つ以上 スタティックにならないように注意
フェッテピボット	1難度	各手具の基礎技術、または、その他の技術要素を1つ以上 スタティックにならないように注意

フェットテ (1難度) と手具の関係

難度	手具操作	結果
 111	 — —	0.10 E-0.30 (手具の静止)
 111	  —	0.30
 111	— — 	始めにスタティック 0.00 E-0.30
 111	  落下	0.00 E-結果
 (  )	 — —	0.00 E-0.30
 (  )	— — 	0.00 E-0.30
 (  )	  落下	0.00 E-結果
 (  )	 — 	カウント

手具の不安定なバランス



手具の静止の例

E-0.30 さらに、 $D > 0.00$

